

CREED レター

【No. 23】

Center for Research and Educational Development (CREED) ※CredibilityのCREED「クレッド」とご記憶ください

IR報告 ～令和2（2020）年度学生調査(2)～

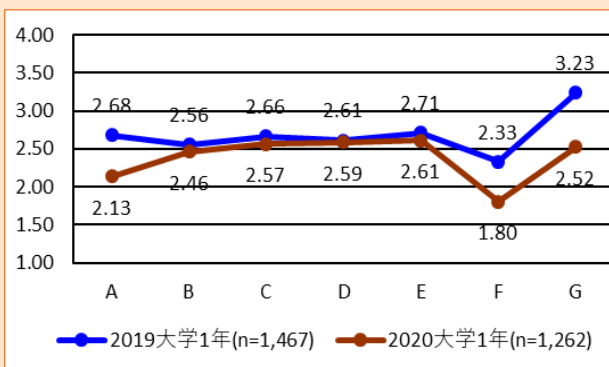
本学では大学・短大1年生と大学3年生を対象として、例年11月頃に学生調査を実施しています。

Covid-19の感染拡大により、昨年度、学生は学業面および生活面で大きく影響を受けた年となりました。

入学後、次の7項目についてどれだけうまくいったかを問う設問について、令和2(2020)年度と令和元(2019)年度の1年生の平均値を比較できるかたちでグラフ化しました。

7項目の内容	
A	大学の学生向けサービスを上手に利用する
B	大学教員の学問的な期待を理解する
C	効果的に学修する技能を習得する
D	大学が求める水準に応じて学習する
E	時間を効果的に使う
F	大学教員と顔見知りになる
G	他の学生と友情を深める

7項目のうち、0.5ポイント以上減少したのは、A,F,Gでした。ほとんどの学生とりわけ昨年度1年生にとって、大学とのつながりはオンラインのみとなった影響が表れたものと思われます。一方、比較的影響が小さかったのは、B,C,D,Eでした。これらは授業と密接に関わる事柄であり、この結果が示唆する意味を注意深くとらえる必要があります。なお、短大1年生においても同様の傾向がみられました。



令和3（2021）年度学生調査を実施します

令和3年度の学生調査を実施します。昨年に引き続き、マークシートを使用せず、学生はWebから調査に参加します。学生へのアナウンスは、学修・教育開発センターより学生へ直接行います。集計した結果は、IR情報に掲載し、教育課程編成の検証など教育改善活動等に活用します。調査へのご理解のほど、よろしくお願いいたします。

スケジュール

令和3年10月29日（金）～11月15日（月）
※学科により多少の前後があります。

担当・連絡先

学修・教育開発センター 宮（mail: cred@tokyo-kasei.ac.jp）

GPS-Academic 教員向け結果報告会実施

今年度4月に実施しましたGPS-Academicの受検結果について、教員向け報告会を板橋校舎では6月、狭山校舎では7月に実施いたしました。例年、大学・短大の1年生と大学3年生を対象に受検を行い、学生向けには今後の学修や就職活動に向けたフィードバックを行い、教員向けには業者より受検結果から読み取れる学生の実態をご報告いただいています。

GPS-Academic導入3年目を迎えた今年度は、導入

初年度の1年生が3年生となり、同一集団の受検結果が得られるようになったことから、経年比較の観点から、分析結果のご報告をいただきました。

報告会当日の収録動画および配布資料は、本学manabaに掲載中です。

【収録動画・配布資料】

FD-SD 研修 本学manaba オンデマンド開催『FD・SD研修』コース
→ コンテンツ「FD研修」→「2021年度」ページ

CRED貸出書籍のご案内

『大学改革の処方箋』

篠田道夫（著）東信堂

大学は変わらなくてはいけない、と言われていました。「でもどうやって変わればいいのか、個人で部署で学科でできることは何だろうか？」と思う方もいるでしょう。その回答がここに 있습니다。本書は全国の80を超える大学の実際の取り組みが紹介されています。まずはパラパラとページをめくり、気になる太字のキーワードを見つけ、そこをじっくりと読むことから始めませんか。自分ができることが見つかると思います。

（英語コミュニケーション学科・太田洋先生）



令和3年度 学科主体FD費用申請受付中

各学科・科が執行可能なFD予算が、例年CREDには割り当てられています。1学科・科あたり上限97,000円の費用を、学科・科主体のFDに充てられます。学科・科以外に、共通教育推進室、教職センター、グローバル教育センターからの申請も可能です。

ルーブリックの作成・運用、DP・CPの見直しなど、FDに関わるトピックは多く、学科・科によって状況はさまざまに異なると思われます。各学科・科の状況に合わせた課題を設定し、解決に向けた取り組みのために、ぜひ学科主体FD費用を有効活用してください。

申請後、審査が行われます。申請締切りや予算執行までの流れは、下記をご確認ください。

- ◆ 申請締切り：令和4年1月15日（土）
- ◆ 掲載先：サイボウズガルーン に掲載中
 - お知らせ・部門別情報（掲示板）
 - 部門別公開情報
 - 学修・教育開発センター
 - 学科主体FD

予算執行までの流れ

Step1

各学科・科より申請書をCREDへ提出 ⇒ **審査有り**

Step2

各学科・科にてFDを実施

Step3

申請書の範囲内の費用について、支払い原議書を起草し、CREDへ提出

※予算執行後、報告書をご提出いただきます。

教育改革推進経費予算による 研究・開発シリーズ研修

教育改革推進経費予算による研究・開発の取組みから、今年度は以下4件の研修を実施します。

- ◆ e-learning（6～8月末まで：終了）
- ◆ Explain Everythingを用いたメディア授業教材作成（9～10月末まで）
- ◆ 学生のモチベーションを維持するメディア教材作成およびオンデマンド型授業の心理的効果
- ◆ 本学学生の読解力の現状（3月頃）

<オンデマンド開催>



本学manabaから『FD・SD研修』コースにアクセス
→ コースコンテンツ「FD研修」
→ 「2021年度」ページに掲載

学外のFD関連動画の視聴について

FDに関連する各種セミナーの講演動画を無料で視聴いただけます！

本学では、東北大学高度教養教育・学生支援機構大学教育支援センターが提供する専門性開発プログラム「PDP ONLINE」（<http://www.ihe.tohoku.ac.jp/CPD/PDPonline/>）を機関利用登録しています。動画の視聴をご希望の方は、下記の内容を参考にCREDまでご連絡ください。

<申請方法>

- ① CRED (cred@tokyo-kasei.ac.jp) 宛にご連絡ください
- ② 件名：「PDPオンライン利用申請」とご記入ください
- ③ 本文：「所属、氏名」をメールの本文にご記入ください

CREDレターに関する問い合わせ先

学修・教育開発センター（板橋校舎：百周年記念館1階）
電話番号：03-3961-0284
E-mail：cred@tokyo-kasei.ac.jp